



# 第15回 博物館文化祭

## サマワル活動展示・発表



≪展示≫ 平成26年2月2日(日)～2月16日(日) 場所：特別展示室  
 ≪発表会≫ 平成26年2月9日(日) 13:00～16:00 場所：講堂  
 ≪主催≫ 平塚市博物館・博物館文化祭実行委員会

### 【展示内容】

古代生活実験室 『古代生活実験室』  
 平塚の古代を学ぶ会 『相模国庁模型制作プロジェクト』  
 古文書講読会 『天保三壬辰(1832)「雑記」(田原家文書)より』  
 平塚の空襲と戦災を記録する会 『初めての本土空襲』  
 民俗探訪会 『相模湾の漁労と信仰一歩く見る聞く三浦海岸』  
 石仏を調べる会 『土屋の石仏めぐり一惣領分上惣領編』  
 東国史跡踏査団 『相模湾岸道路・三増鎌倉古戦場を踏査する』  
 天体観察会 『私たちが見た!撮った!2013年の宇宙—2013年の天体観察会』  
 星まつりを調べる会 『七夕・二十三夜塔』  
 展示解説ボランティアの会 『考古資料をくらべよう』  
 神奈川キノコの会 『平塚周辺で見られたキノコ』  
 湘南コケの会 『みぢかなコケ』

### 【2月9日(日) 発表会内容】

13:10 平塚の古代を学ぶ会 『相模国庁模型制作プロジェクト』  
 13:30 古文書講読会 『江戸の刑罰』  
 13:50 平塚の空襲と戦災を記録する会  
 『初めての本土空襲(アメリカの執念と日本の慢心)』  
 14:10 民俗探訪会 『三浦市三崎地区に伝わるチャッキラコ』  
 14:45 石仏を調べる会 『平塚の富士信仰—その背景と石造物』  
 15:05 天体観察会  
 『ぼくらの天体観察記—いるか座新星の測光観測』  
 15:25 星まつりを調べる会 『七夕・二十三夜塔』

### 【関連行事】

☆お囃子研究会  
 初心者のための太鼓教室(講堂)  
 2月2日(日) 13:30～15:30  
 ☆天体観察会  
 太陽黒点を観察しよう(噴水広場)  
 2月9日(日) 10時～12時  
 ☆展示解説ボランティアの会  
 考古資料をくらべよう  
 2月2、8、9、11、16日11:00～12:00



新春の寄贈品コーナー

# ししゅう 日本刺繍の技と美

1月30日(木)まで開催



扇



くじゃくとおしどり



貝合わせ

帯にほどこされた艶やかな刺繍をご覧ください。日本伝統刺繍は、すべてひと針ひと針、絹糸を刺してつくられます。絵柄に応じて日本古来の豊富な伝統色を使い分け、ボリュームをもたせる部分は肉糸といって木綿糸で刺繍した上から絹糸を刺して立体感を出します。とても繊細なお仕事です。

これらの刺繍をほどこされたのは市内南原在住の錦織フミさんです。錦織さんは大正9年に現・横浜市瀬谷区の農家に生まれ、16歳のときに日本伝統刺繍を生業としていた叔父について三年間修業し、75歳になるまで仕事を続けられました。当時の美智子皇太子妃をはじめ皇室の方々がお召しになった着物の刺繍や、女優や相撲界など著名人が着用する着物や帯の刺繍も手がけられました。

錦織さんから寄贈された16本の帯と製作道具、それに明治時代に市域の旧家で着用されていた、日本刺繍が施された着物と帯の数々を展示いたします。むかしも今も、私たち庶民にはなかなか手が届かない豪華なお召し物です。どうぞこの機会にたっぷり日本の伝統美を味わってください。

常設展示室 2階 情報コーナー

## 相州だるま展 1月26日(日)まで開催中

平塚産の相州だるま。ここでは、だるまの木型と製造道具、並だるま・特産の金目だるま・おかめだるま、古いだるま、関東とその周辺のだるまを展示しています。市内に3軒あるだるま屋さんの特徴、昔と今のだるまの違い、相州だるまと他県のだるまの違い、これらのポイントがわかるように展示しています。



1月

1	水		休館日		
2	木		休館日		
3	金		休館日		
4	土				☆
5	日				☆
6	月		休館日		
7	火				
8	水	民俗探訪会	特別研究室		
9	木	石仏を調べる会	特別研究室		
		古代生活実験室	科学教室		
10	金	古文書講読会	講堂		
		お囃子研究会	講堂		
11	土	天体観察会	科学教室		☆
		平塚学講座 野外実習発表	講堂		
12	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂		☆
13	月				
14	火		休館日		
15	水	民俗探訪会	三浦市		
		裏打ちの会	科学教室		
16	木	展示解説ボランティアの会	講堂		
17	金	古文書講読会	講堂		
18	土	地域史研究ゼミ	特別研究室		
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室		☆
19	日	東国史跡踏査団	講堂		
		◎ろばたばなし	相模の家		
		相模川の生い立ちを探る会	大磯虫窟(雨:科学教室)		☆
		星まつりを調べる会	特別研究室		
20	月		休館日		
21	火	地質調査会	工作室		
22	水	民俗探訪会	特別研究室		
23	木	石仏を調べる会	特別研究室		
24	金	古文書講読会	講堂		
		◎星を見る会「木星と冬の星を見よう」	科学教室・噴水広場		
25	土	星まつりを調べる会	特別研究室		☆
		お囃子研究会	講堂		
26	日				☆
27	月		休館日		
28	火				
29	水	民俗探訪会	特別研究室		
30	木				
31	金		休館日		

プラネタリウム「2014年の天文現象」  
情報コーナー「相州だるま展」12/15(1/26)  
寄贈品コーナー「日本刺繍の技と美」(1/4)1/30

2月

1	土	天体観察会	科学教室		
2	日	地球科学入門講座	講堂		
		◎初心者のための太鼓教室	講堂・相模の家		
3	月		休館日		
4	火				
5	水				
6	木	展示解説ボランティアの会	講堂		
7	金	古文書講読会	講堂		
		お囃子研究会	講堂		
8	土				☆
9	日	◎博物館文化祭活動報告会	講堂		☆
		◎太陽黒点を観察しよう	噴水広場		
10	月		休館日		
11	火				
12	水				
13	木	石仏を調べる会	特別研究室		
		古代生活実験室	科学教室		
14	金	◎星を見る会	科学教室・噴水広場		
		古文書講読会	講堂		
15	土	地域史研究ゼミ	特別研究室		
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室		☆
		星まつりを調べる会	科学教室		
		東国史跡踏査団	講堂		
16	日	◎ろばたばなし	相模の家		☆
		相模川の生い立ちを探る会	科学教室		
17	月		休館日		
18	火	地質調査会	工作室		
19	水	民俗探訪会	特別研究室		
		裏打ちの会	科学教室		
20	木	展示解説ボランティアの会	講堂		
21	金	古文書講読会	講堂		
22	土	天体観察会	科学教室・平塚海岸		☆
		お囃子研究会	講堂		
23	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂		☆
24	月		休館日		
25	火				
26	水				
27	木	石仏を調べる会	特別研究室		
28	金	◎style-3! プラネコンサート(休館日)	プラネタリウム		

プラネタリウム「ギャラクシー・クルーズ」(2/15)4/6  
博物館文化祭「2/25」2/16  
寄贈品コーナー「平塚の城館」(2/15)2/27

<寄贈品コーナー>

◎「日本刺繍の技と美」

会期：1月4日(土)～1月30日(木)まで

◎「平塚の城館」

会期：2月1日(土)～2月27日(木)まで

<情報コーナー>

◎「相州だるま展」

会期：12月1日(日)～1月26日(日)まで

<博物館文化祭>

◎第15回博物館文化祭

会期：2月2日(日)～2月16日(日)まで

場所：特別展示室

<プラネタリウム一般投影>

☆「2014年の天文現象」

投影日：12月7日(土)～1月26日(日)までの土・日曜日

時間：(1)午前11時(第2,第4土曜を除く)(2)午後2時

観覧料：200円(18歳未満65歳以上無料)

☆：プラネタリウム投影日 ○：申込制行事 ◎：参加自由 無印：年間会員制

<プラネタリウム幼児投影>

☆「すいせいゴエモンのぼうけん」 時間：午前11時

投影日：1月11日(土)、1月25日(土)、2月8日(土)、2月22日(土)

観覧料：200円(18歳未満65歳以上無料)

<プラネタリウムの団体利用について>

利用可能日：水・木曜日、土曜日の午前中

観覧料：3割引 予約：ご利用の10日前まで(20名以上、最大50名)

<自由参加の行事>

◎ろばたばなし

内容：民家のいろいろばたで昔話を語ります。

日時：1月19日(日) (1)午後1時20分 (2)午後3時

場所：1階「相模の家」 参加：自由

◎星を見る会「木星と冬の星を見よう」

日時：1月24日(金) 午後7時～午後8時30分

場所：科学教室、屋上 参加：自由

あなたと博物館 41巻10号 通算445号 発行 平塚市博物館 2200

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/